

# 週 報

1988年5月8日 復活節第6主日

母 の 日

巻 9 6号

1988年度教会主題

「真理の御言に聴き、従う」

あなたの御言は真理であります。あなたがわたしを世につかわされたように、わたしも彼らを世につかわしました。また彼らが真理によって聖別されるように、彼らのためわたし自身を聖別いたします。

ヨハネによる福音書17章17節b-19節

日本キリスト教団

## 横浜港南台教会

会 堂 〒233 横浜市港南区港南台 7丁目 8-29

☎ 045-833-5323

振替 横浜 9-13994

牧師宅 〒235 横浜市磯子区洋光台 5丁目 6-3-304

☎ 045-833-6616

牧師 秋 吉 隆 雄

の契約を破った、むしろ破らざるを得ない人間の罪のドン底を見たのである。この罪深い人間に救いがあるとすれば、不義と罪を赦し清め、心の中に戒めが植えられ神を信ぜよと言う必要のないほど神と一体化するしかない。エレミヤは、神が一方的に立ててくださる赦しを「新しい契約」と呼んだのである。国が滅びる混乱の中で人間の罪に絶望し、そこから血を吐くようにして神からもたらされる救いを望んだのである。私は、エレミヤの人間理解と歴史洞察の深さに心から感嘆する。

イエスは最後の晩餐において弟子たちに「わたしは新しいいましめをあなたがたに与える。互いに愛し合いなさい」と語っておられる。愛し合えという戒めは、何も新しくはない。しかし、足を洗われ、聖餐に与かった者は、既に罪赦され、神と一体化させられた新しい存在と宣言されたのである。私たちはこのイエスの十字架に新しい契約の成就を見て、信じる。

### 一牧師室から一

エレミヤは南ユダが滅亡する歴史の曲がり角に立って預言活動をした。国の滅亡は軍事的弱さではなく、国民の倫理的低さがもたらすと言われるが、南ユダは不正と偽りに満ちていた。エレミヤは激しく罪を弾劾し、その裁きとしてバビロン帝国による捕囚の憂き目に晒されると 国の滅亡を預言した。迫害を受けながら、悲しみと苦悩の生涯を生きそして死んだ。

そのエレミヤは「新しい契約」を預言した。古い契約は出エジプト後、モーセを介して神の戒めを守れ、そうすれば祝福を与えるという、いわばギブ・アンド・テイクの契約であった。エレミヤはこ